2026年9月15日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
11,957万kW
13時30分、119,567 MW（10エリア同時刻合計）

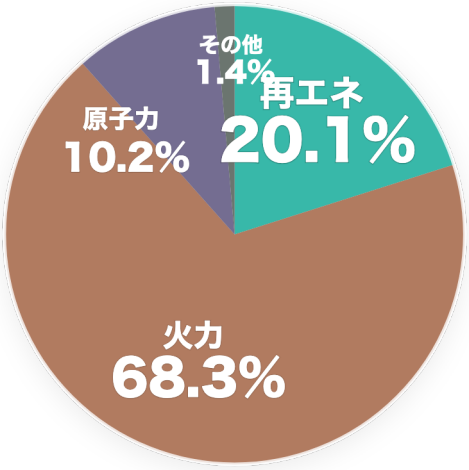
☀ 太陽光ピーク
2,246万kW
12時、22,462 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
87万kW
0時、872 MW

◇ 再エネ最大需要比
30.7%
12時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
128 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
113 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 38.3%

30.5 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

33.9 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、13:30に3,878万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで38.3%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**20.1%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**492 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,446 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**30.7%**	12時30分
出力抑制量	**0.0 GWh**	最大: 北海道
揚水・蓄電の充電	**33.9 GWh**	発電構成比には含めない

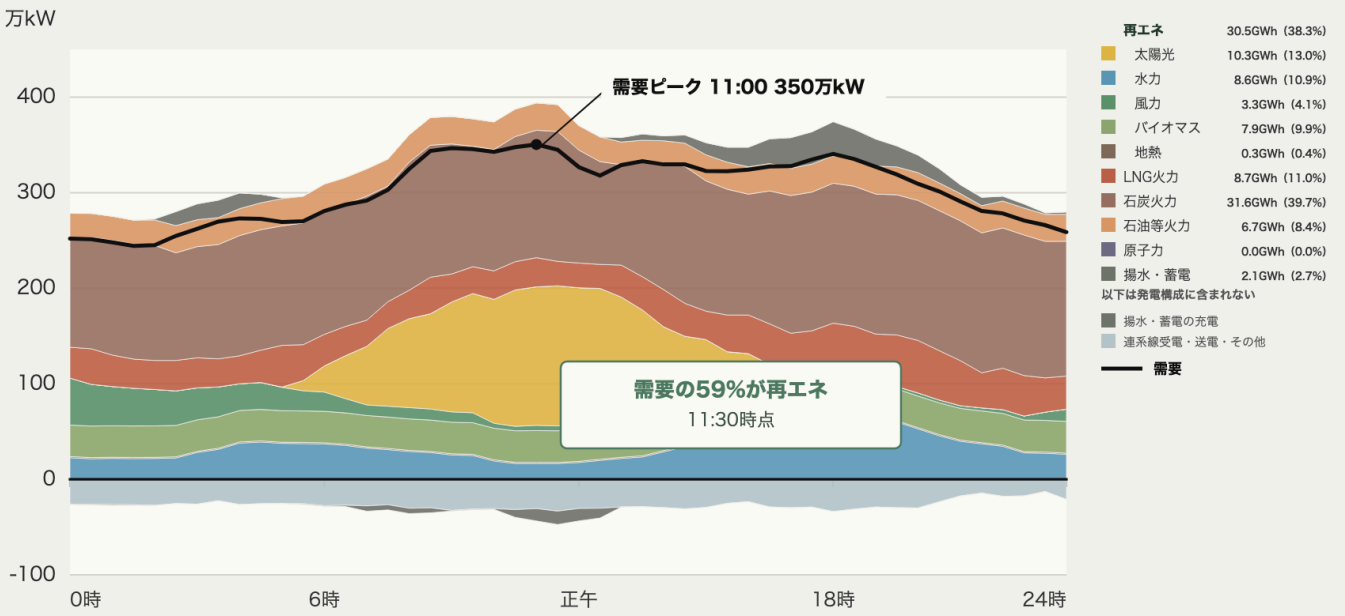
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**38.3%**	**30.5**	**0.0**	**送電 6.5**
東北	**20.9%**	**66.4**	**0.0**	**送電 113**
東京	**13.0%**	**86.7**	**0.0**	**受電 128**
中部	**22.1%**	**74.5**	**0.0**	**受電 58.6**
北陸	**30.8%**	**24.6**	**0.0**	**送電 7.9**
関西	**18.0%**	**64.4**	**0.0**	**受電 52.5**
中国	**18.1%**	**33.7**	**0.0**	**送電 22.6**
四国	**21.8%**	**24.0**	**0.0**	**送電 37.9**
九州	**29.8%**	**83.8**	**0.0**	**送電 28.5**
沖縄	**11.3%**	**3.3**	**0.0**	—

2026年9月15日の供給実績

北海道エリア

再エネ
30.5GWh
（発電電力量ベース38.3%）

北海道エリア 2026年9月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
79.5GWh

需要ピーク
11:00、350万kW

連系線・その他
6.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

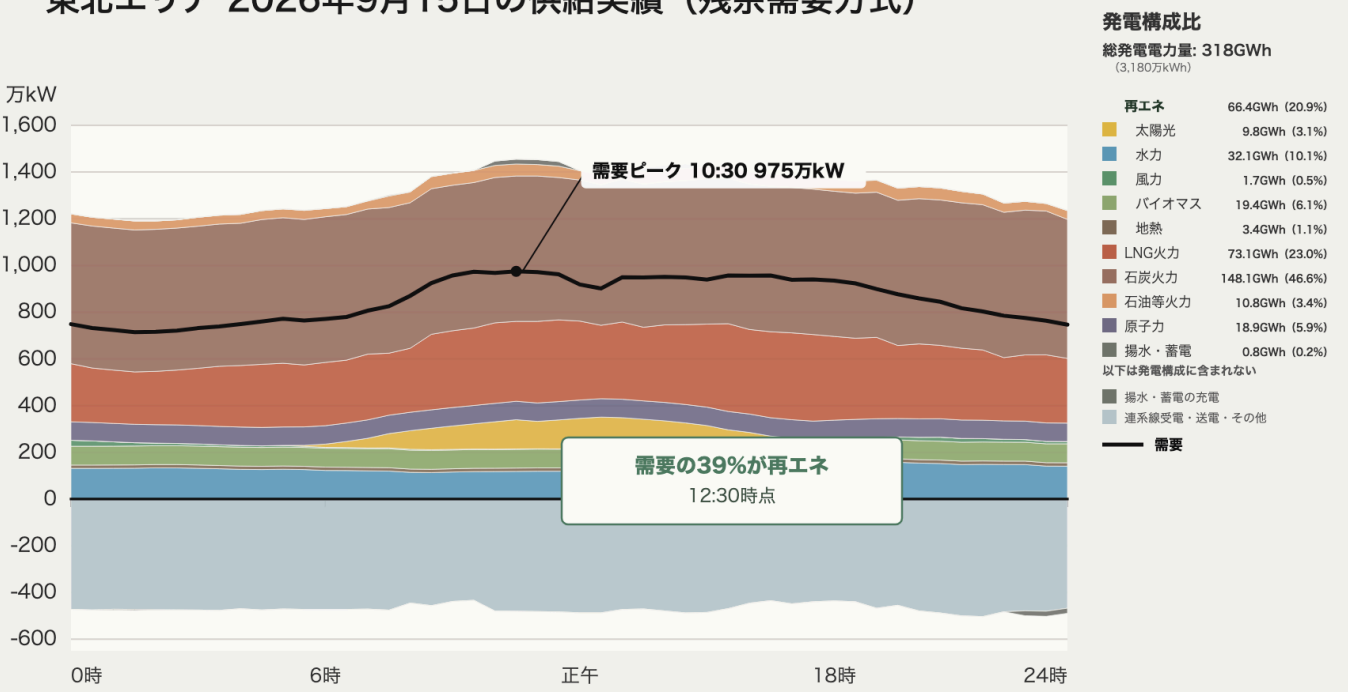
北海道は、太陽光ピーク147万kW、風力ピーク49万kWで、時間別の再エネ最大需要比は62.9%だった。

2026年9月15日の供給実績

東北エリア

再エネ
66.4GWh
（発電電力量ベース20.9%）

東北エリア 2026年9月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
318.0GWh

需要ピーク
10:30、975万kW

連系線・その他
112.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

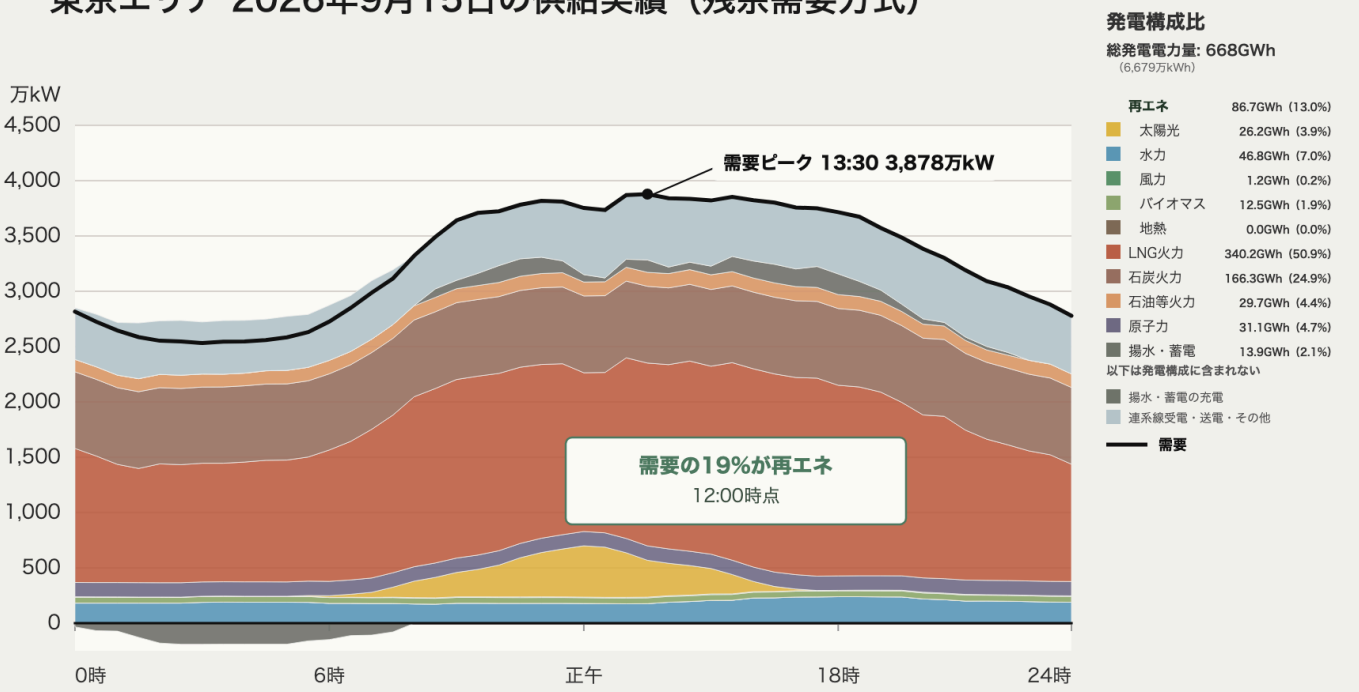
東北は、太陽光ピーク135万kW、風力ピーク26万kWで、時間別の再エネ最大需要比は38.9%だった。

2026年9月15日の供給実績

東京エリア

再エネ
86.7GWh
（発電電力量ベース13.0%）

東京エリア 2026年9月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
667.9GWh

需要ピーク
13:30、3,878万kW

連系線・その他
128.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電
11.2GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

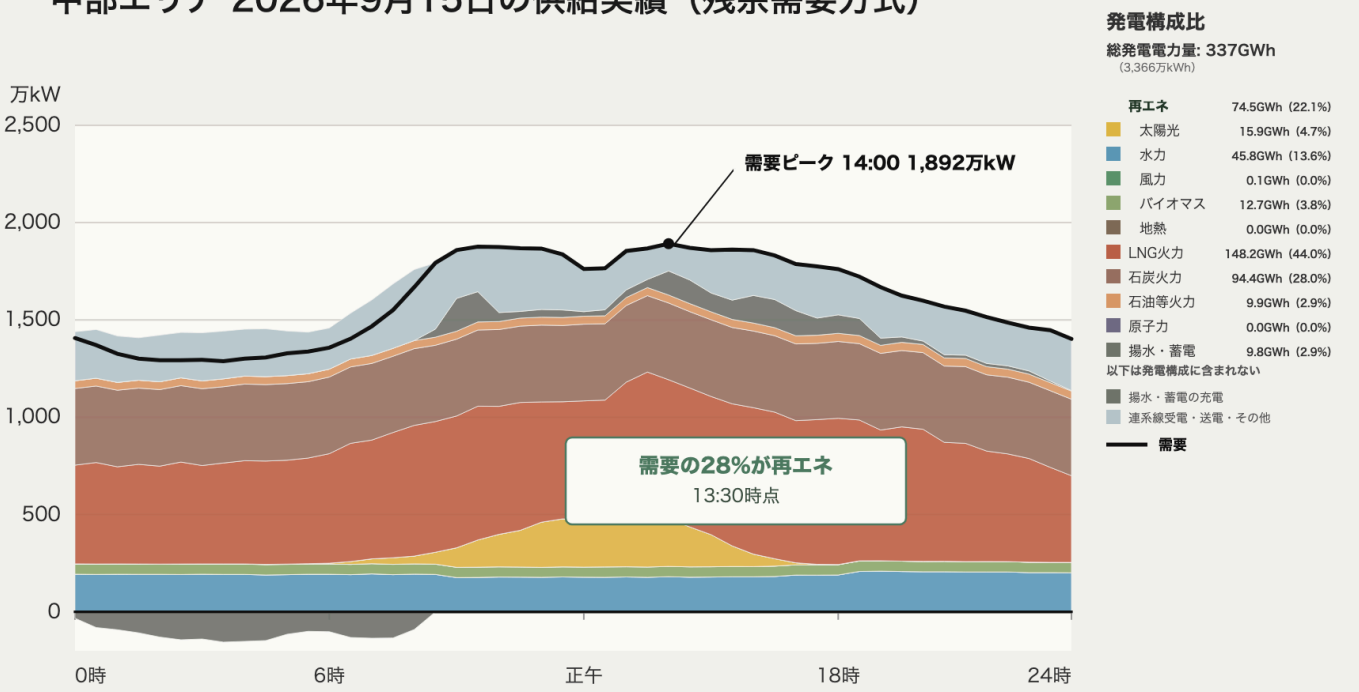
東京は、太陽光ピーク463万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は18.6%だった。

2026年9月15日の供給実績

中部エリア

再エネ
74.5GWh
（発電電力量ベース22.1%）

中部エリア 2026年9月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
336.6GWh

需要ピーク
14:00、1,892万kW

連系線・その他
58.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電
9.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

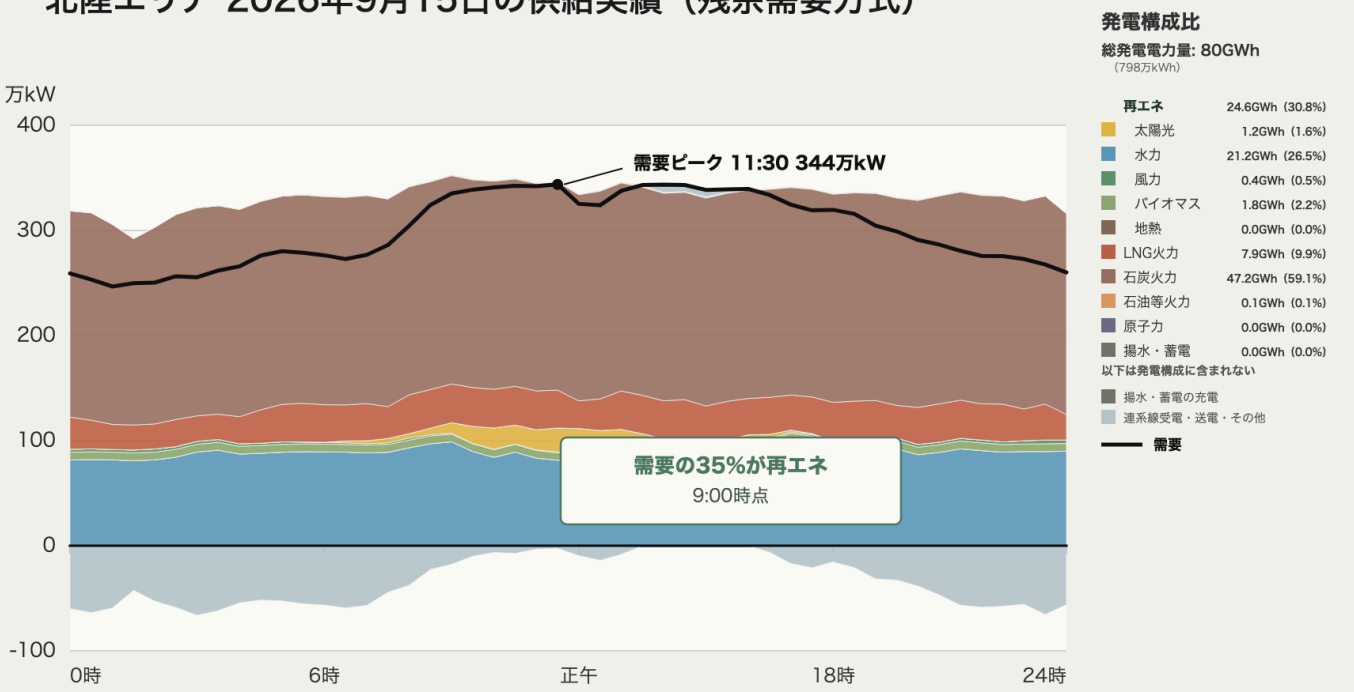
中部は、太陽光ピーク301万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は28.5%だった。

2026年9月15日の供給実績

北陸エリア

再エネ
24.6GWh
（発電電力量ベース30.8%）

北陸エリア 2026年9月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
79.8GWh

需要ピーク
11:30、344万kW

連系線・その他
8.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

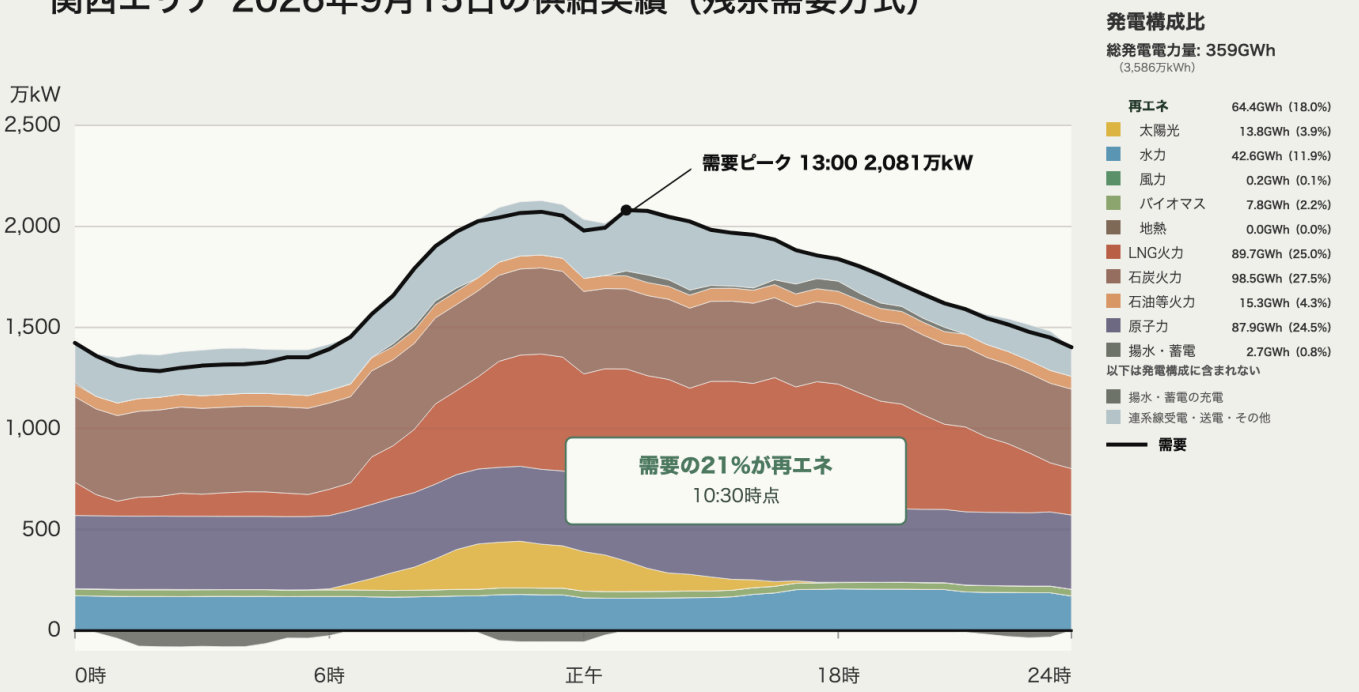
北陸は、太陽光ピーク24万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は38.9%だった。

2026年9月15日の供給実績

関西エリア

再エネ
64.4GWh
（発電電力量ベース18.0%）

関西エリア 2026年9月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
358.6GWh

需要ピーク
13:00、2,081万kW

連系線・その他
52.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電
5.5GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

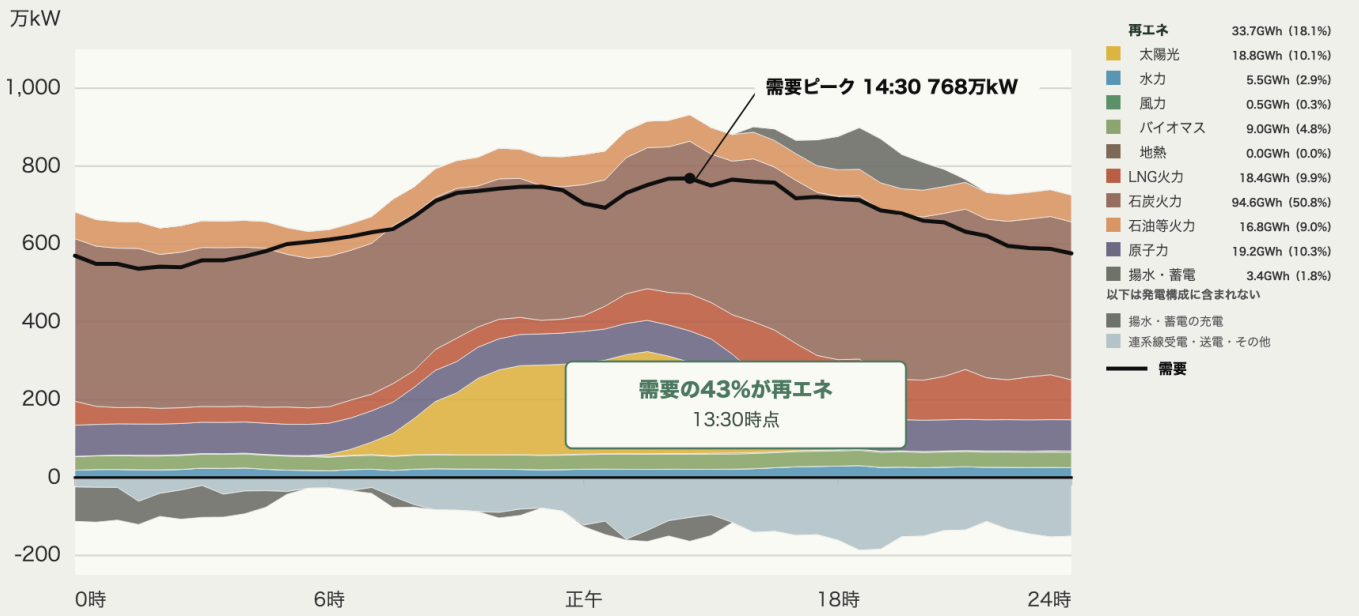
関西は、太陽光ピーク231万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は21.4%だった。

2026年9月15日の供給実績

中国エリア

再エネ
33.7GWh
（発電電力量ベース18.1%）

中国エリア 2026年9月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
186.0GWh

需要ピーク
14:30、768万kW

連系線・その他
22.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
5.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

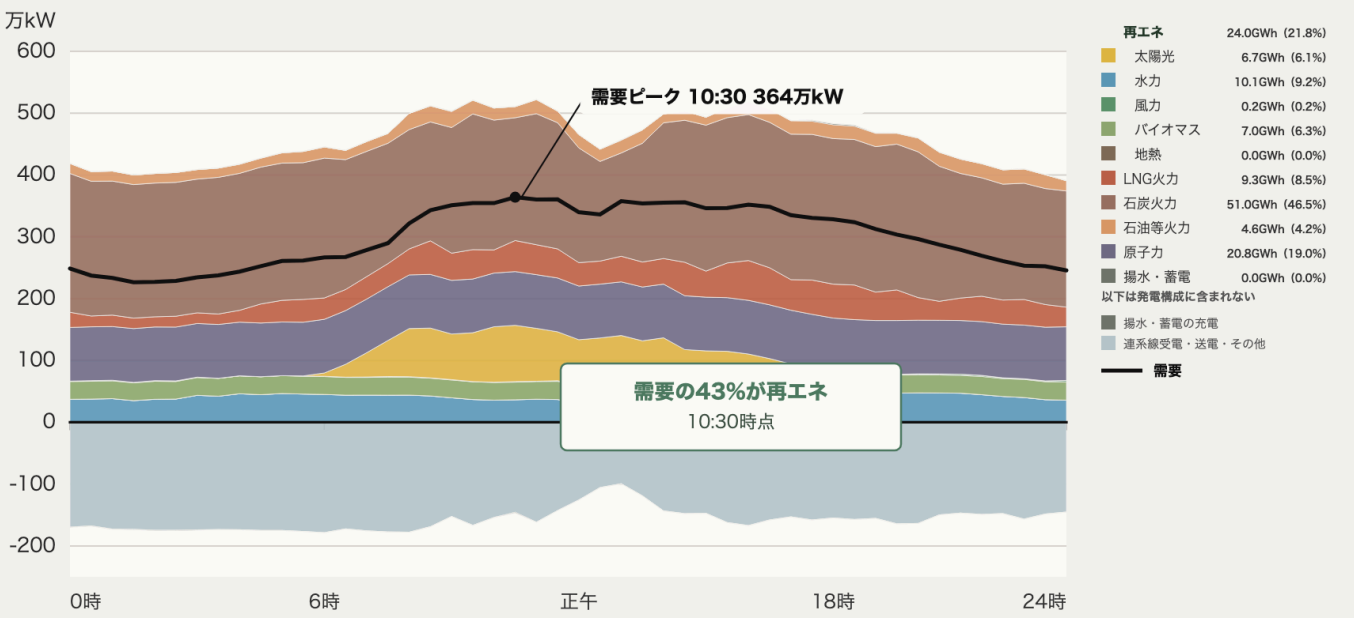
中国は、太陽光ピーク263万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は43.5%だった。

2026年9月15日の供給実績

四国エリア

再エネ
23.9GWh
（発電電力量ベース21.8%）

四国エリア 2026年9月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
109.8GWh

需要ピーク
10:30、364万kW

連系線・その他
37.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

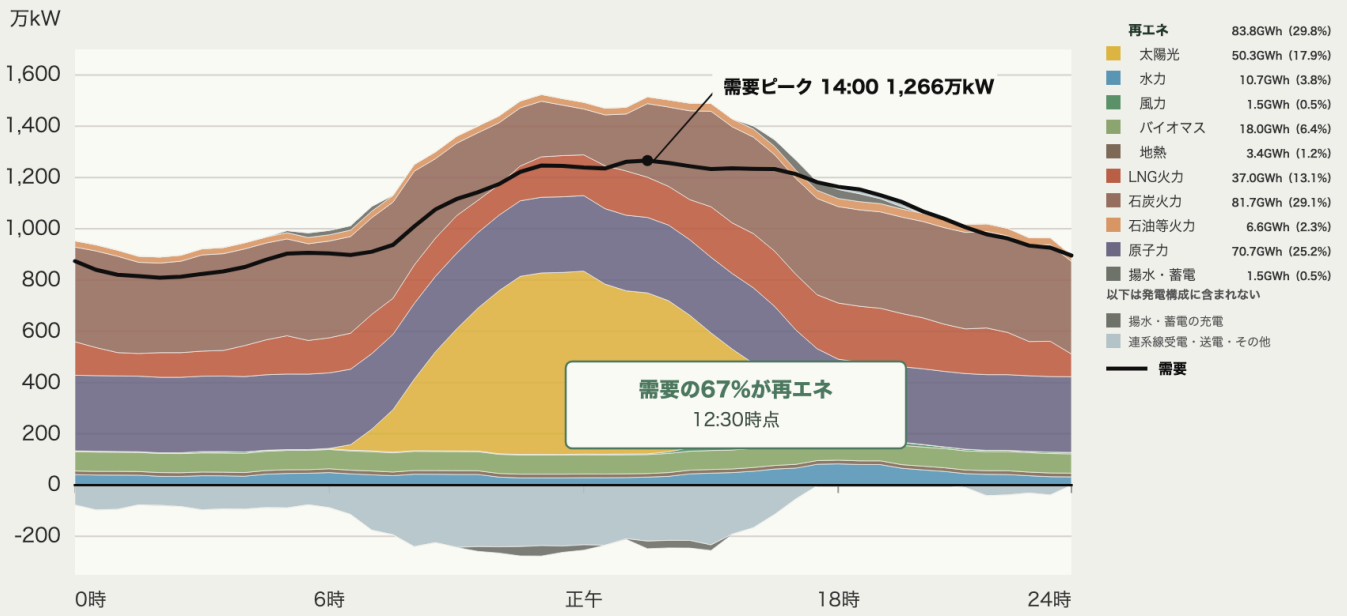
四国は、太陽光ピーク91万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は47.1%だった。

2026年9月15日の供給実績

九州エリア

再エネ
83.8GWh
（発電電力量ベース29.8%）

九州エリア 2026年9月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
281.3GWh

需要ピーク
14:00、1,266万kW

連系線・その他
28.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

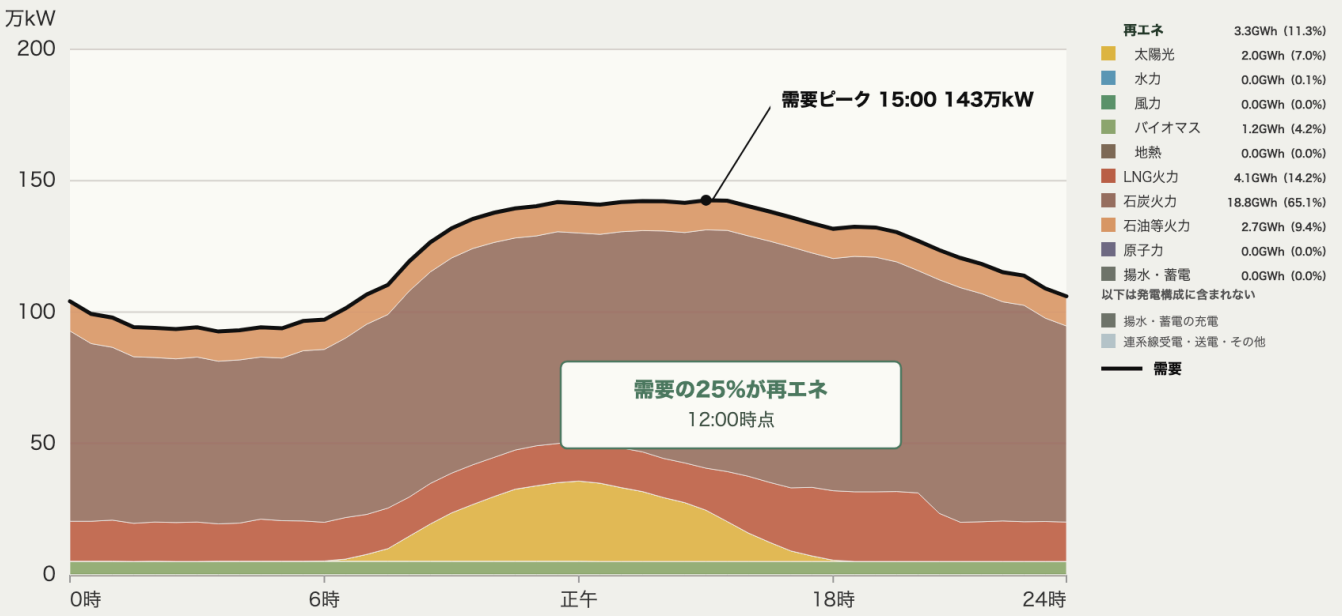
九州は、太陽光ピーク714万kW、風力ピーク16万kWで、時間別の再エネ最大需要比は67.4%だった。

2026年9月15日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
3.2GWh
（発電電力量ベース11.3%）

沖縄エリア 2026年9月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
28.9GWh

需要ピーク
15:00、143万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク30万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は25.2%だった。